

No.082
2020年
11月号
発行責任
日本共産党
前香芝市議員
中井政友
香芝市五位堂
4-290-4
ma36sa83@kcn.jp
Tel 090-3869-9204



「市民の声を市政に届けます」

令和2年12月 第六回香芝市議会定例会会期(案)

月	日	曜	時間	会議名	場所
12	7	月	9:00	本会議	議場
	8	火		休会	
	9	水	9:00	総務企画委員会	委員会室
	10	木	9:00	福祉教育委員会	委員会室
	11	金	9:00	建設水道委員会	委員会室
	12	土		休会	
	13	日		休会	
	14	月		休会	
	15	火	9:00	一般質問	議場
	16	水	9:00	一般質問	議場
	17	木		休会	
	18	金	9:00	本会議	議場

◆葛城広域行政組合解散に伴い休日診療所を高田市に委託

◆第5次総合計画 基本構想策定について

主な議案

- ◆スポーツ公園内プールをPFI(民間資金)で委員会廃止
- ◆近鉄五位堂駅北駐車場指定管理者をタイムズに

*補正予算

一般会計、国保、後期高齢者医療、介護会計など

*その他

議会の3つの常任委員会を総務、

建設を統合し2つにするなど。

【再編協議】

■県水統一化など協議

11月13日自治体キャラバン行われました。

今年度は、コロナ禍のなか11月13日8団体参加のもと行われました。夏の異常な暑さ、コロナの第三波など日々の生活を健康におくる事さえ難しいなかの市民要求がまとった会になり①保育・教育 ②平和 ③その他 というテーマで話し合いました。

市政も変わった最初のキャラバンでしたが少しの前進面があったものの多くの項目は従来の回答でした。市民運動が更に高まることで真に市政変革の基盤になるものと思えます。



主な市民要求と市の回答

■少人数学級実現について

回答

2年生以下を35人学級にしている。3年生以上可能な限り35人以下にしている。30人以下学級にすべてすると48学級増になる。

コメント

すぐに全てでなくとも全国で問題にされ国会でも論議されている課題に対して市は方向性が無い。

■小中統廃合計画の見直し

回答

学校施設等長寿命化計画で予想される維持コスト増に対応する適正配置、適正規模で検討する。

コメント

子どもたちのことや地域における学校の役割を軽視していると思える。

■幼保再編計画の見直し

回答

待機児童解消を含めて公立施設の現状と課題の解消のため進めたい。

コメント

待機児童と幼稚園・保育所の統廃合・民営化と直接関係しない。公立幼稚園・保育所の役割を考え維持すべき。

■自衛隊への18歳になる者

の住民基本台帳提出を閲覧に変更してください。

回答

継続して自衛隊へ住民基本台帳を提出する。

コメント 県内過半数の行政区で閲覧扱いにしている。本人・家族の同意ない中、個人情報保護に抵触している。

■前進面

就学援助を国基準に。

回答

令和3年度新入学・学用品費を国基準に引き上げる。

コメント

まだまだ多くの就学援助項目について国基準以下でありすぐにでも引き上げてほしい。



コロナの危険の中で学ぶ子どもたちに、少人数学級と豊かな学校生活を